

バッカリア Baccaria

＜ワインの神＞の名前をかりたワイン

イタリア語で＜Bacco バッコ＞とは、
＜Bacchus バッカス＞

つまり、ローマ神話の＜ワインの神＞を意味する言葉です。
(ギリシャ神話ではディオニニューソスと呼ばれています。)

イタリアでは紀元前2世紀頃からこのバッコへ対し、
収穫期の農家などが感謝や祈りを捧げる儀式を行ってきました。
バッカス祭は現在でも行われ、恵みに感謝するたくさんの人で賑わっています。
またバッコに由来する言葉として気軽にワインを楽しめるお店のことをバーカロや
ワインを飲んで大騒ぎすることをバッカナーレと言うなど、
古くから信仰と親しみのある大切な神様でもあります。

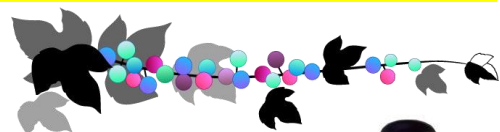
※Baccaria自体は造語です。



ラベルの建物は昔の農民がワインを造っていたシチリアの
典型的な小屋で、当時のマルサラの環境を知る重要な建物です。



Baccaria バッカリア



NERO D'AVOLA

ネロ・ダヴォラ

IGTシチリア

ネロ・ダヴォラ100%
シチリアでは最も評価の高い黒葡萄
ルビー色。ブルーベリーや
ワイルドベリーのような
フルーティーでスパイシーな香り。
細やかな渋味とエレガントな
酸味のバランスが絶妙で、
インパクトのある味わい。

赤JAN:8017437000147 12%alc



INZOLIA

インツォリア

IGTシチリア

インツォリア100%
ほぼシチリアだけで栽培。土着品種
緑が入った輝く黄色。
地中海のハーブである
セイボリーの豊かな香りと
金色に輝く葡萄を想像させる
ような綺麗な酸味。

白JAN:8017437000581 12%alc



生産者: Cantine Paolini カンティーネ・パオリーニ社

1964年に創業。エキスパート達800人以上の生産者からなる
共同組合です。シチリア西部の世界4大強化ワインの産地として知られるマルサラに
約2,500haの畑を所有しています。



太陽の暖かさ
と芳香を伝える
シチリアワイン

シチリアはイタリア南部に位置し、

地中海に浮かぶ最も大きな島でイタリア最大のワイン産地の一つです。

また、降り注ぐ太陽と穏やかな気候に恵まれていたことから

古くからブドウ栽培が行われ、紀元前7世紀の絵画や文献に

ワイン造りが記されていて、イタリアで最も古いワイン産地とされています。



ポルフィディオ正規販売店

KOTO CORPORATION

(株)コートコーポレーション

〒662-0862 兵庫県西宮市青木町 3-12

TEL:0798-71-0030

FAX:0798-71-0033

担当: